

合格者および保護者の皆様

学校法人 北海道武蔵女子学園

理事長 篠田 泰伸

学校法人北海道武蔵女子学園における在学生等に関する個人情報の取扱いについて

拝啓 時下益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

学校法人北海道武蔵女子学園（以下「本学園」と記します。）では、「個人情報の保護に関する法律」が平成 17 年 4 月 1 日に施行されて以来、個人情報保護に係る学内規程等を整備し、関係法令を遵守しながら、本学園設置校（北海道武蔵女子大学および北海道武蔵女子短期大学）の在学生、入学予定者およびその保護者等（すべてをまとめて以下「在学生等」と記します。）に関する個人情報の取扱いに慎重を期しております。本学園の取扱う在学生等の個人情報およびその利用目的ならびに第三者への提供について、別紙Ⅰ（P5-6）・Ⅱ（P7）のとおりお知らせいたしますのでご確認ください。

なお、別紙Ⅱに記載しておりますとおり、在学生等の個人情報を第三者に提供することがございます。この点については円滑な学校運営のために必要なこととしてご理解いただき、同封の「同意書」をご返送くださいますようお願い申し上げます。

また、別紙Ⅰに記載した利用目的を達成するために、在学生等の個人情報の取扱いを含む業務を学外に委託する場合がございます。その際は委託業者の選択を慎重に行い、合わせて委託業者との間に個人情報の保護に関する契約を締結いたします。

次ページ以降に本学園の個人情報保護についてご理解を深めていただく資料を付しておりますのでご覧ください。

お問い合わせ等がございましたら下記の窓口までお願いいたします。

敬具

【個人情報の取扱いに関するお問い合わせ窓口】

学校法人北海道武蔵女子学園事務局総務課

電話 011-726-3141（代表）

本学園の個人情報保護についてご理解いただくために

本学園では、学生および保護者等の個人情報をデータベース化し、教育研究活動や学生支援等に必要な業務を遂行するために利用しています。一方、個人の尊厳および基本的人権の尊重の立場から、個人情報は確実に保護されなければなりません。

本学園では、個人情報の保護に関する法令、文部科学省が定めるガイドライン等の基準を遵守しながら個人情報の保護に努めています。さらに、「個人情報保護方針」や学内規程（「個人情報保護に関する規程」）を定め、個人情報の収集・管理・利用・開示・提供等に係る全学的な対策を講じるとともに、教職員に対する研修・啓蒙活動を通じて個人情報の適切な利用、保護および管理に努めております。

つきましては、本学園の「個人情報保護に関する規程」の中から、以下のとおり個人情報保護に係る事項についてご説明いたします。

● 個人情報とは

現在・過去の学生および入学予定者並びにその保護者等(※)に関する情報であって、当該情報に含まれる氏名、生年月日その他の情報等により特定の個人を識別することができるもの(他の情報と容易に照合することによって特定の個人を識別することができることとなるものを含む。)および個人識別符号(身体の一部の特徴を電子計算機用に変換した符号等)をいいます。

※ 「保護者等」とは、学生の父や母など学生が学修活動を円滑に進めていくうえで大学（短期大学含む）と連携し、学生を指導・支援する立場の方を指します。なお、学生の授業料等（学生納付金）を支弁される方については、必ずしも保護者等ではない場合もありますので、本学における各文書や規程においては、保護者等と区別して「学費負担者」としています。

● 個人情報データベース等とは

保有個人情報を含む情報の集合体であって、次に掲げるものをいいます。

- (1) 一定の事務の目的を達成するために、特定の保有個人情報がコンピュータを用いて検索できるように体系的に構成したもの。
- (2) 前号に掲げるものの他、一定の事務の目的を達成するために、氏名、生年月日その他の記述等により特定の保有個人情報を容易に検索できるように体系的に構成したもの。

● 保有個人情報とは

法人または大学が保有している個人データのうち、法人が開示、訂正、利用停止等を行うことができる権限を有するデータで、6ヶ月以上保有するものをいいます。

● 特定個人情報とは

マイナンバー法第2条第5項に定める住民票コードを変換して得られる個人番号（マイナンバー）をその内容に含む個人情報をいいます。

● 利用目的の特定

個人情報は、本学園の教育研究活動および学生支援等に必要な業務を遂行するために利用します。

● 適正な取得

個人情報を取得するときは、適正な手段により取得します。なお、思想、信条および宗教に関する個人情報等（要配慮個人情報）を取得するときは、原則として本人の同意を得ます。

● 利用目的の通知等

学生本人から直接書面（電子的方式、磁気的方式その他の知覚によっては認識することができない方式で作られる記録を含む。）に記載された当該本人の個人情報を取得する場合は、あらかじめ、本人に対し、その利用目的を明示します。利用目的を変更した場合は、変更された利用目的について、本人に通知または公表します。

● データ内容の正確性の確保

個人データは利用目的の達成に必要な範囲内において、正確かつ最新の内容に保ちます。

● 個人情報の安全管理

個人データの漏洩、滅失または毀損の防止その他の個人データの安全管理のために必要かつ適切な措置を講じています。また、教職員を含む従業者に個人データを取り扱わせるに当たっては、当該個人データの安全管理が図られるよう、当該教職員等に対する必要かつ適切な監督を行っています。

個人データの取扱いの全部または一部を委託する場合は、その取扱いを委託された個人データの安全管理が図られるよう、契約書や覚書に抛り委託を受けた業者等に対する必要かつ適切な監督を行っています。

● 第三者提供の制限

個人データは、あらかじめ本人の同意を得ないで第三者に提供することはありません。ただし、(1)法令に基づく場合、(2)個人の生命、身体または財産の保護のために必要である場合であって、本人の同意をとることが困難であるとき、(3)別紙Ⅱに記載される事項、(4)その他学長が特に必要であると認めたとき、はこの限りではありません。

● 開示

本人から当該本人が識別される個人データの開示を求められたときは、本人に対し遅滞なく当該個人データを開示します。ただし、開示しないことが相当であるときは、個人データの全部または一部について開示しないことがあります。その際、本人に対して遅滞なく理由を付してその旨を通知します。

● 訂正等

本人から、当該本人が識別される個人データの内容が事実でないという理由によって、当該個人データの訂正、追加または削除を求められたときには、利用目的の達成に必要な範囲内において、遅滞なく必要な調査を行い、その結果に基づき、当該個人データの訂正等を行います。

● 個人情報に関する窓口

個人情報保護に関する苦情および相談の窓口並びに個人情報に関する開示、訂正、利用停止等の受付窓口は、事務局総務課に設けています。

学校法人北海道武蔵女子学園 個人情報保護方針

学校法人北海道武蔵女子学園（以下「本学園」という。）は、個人情報保護に関する法令等を遵守するとともに、教育・研究を行う機関として適切な管理・運営体制を確立し、組織的に個人情報保護に取り組みます。

1 責務

- (1) 「個人情報保護に関する規程」を定め、本学園の役員・教職員その他関係者に周知徹底し、これを実行します。
- (2) 個人の権利、利益およびプライバシーの侵害の防止について、常に必要な措置をとるよう努めます。また、本学園の役員・教職員は、適切に個人情報を取り扱うものとし、在職中のみならず退職後も、在職中に知り得た個人情報を漏らすことはいたしません。

2 個人情報の取扱い

(1) 個人情報の収集、利用

本学園は、個人情報の収集にあたり、その利用目的を明らかにし、収集した個人情報の使用範囲を目的達成のために必要な範囲に限定し、適切に取り扱います。

(2) 権利の尊重

本学園は、個人情報に関する個人の権利を尊重し、自己の個人情報に対し、開示、訂正、削除を求められたときは、合理的な範囲でこれに応じます。

(3) 個人情報の第三者への提供

本学園は、法律で定められている場合を除き、本人の承諾なく個人情報を第三者に提供することはいたしません。ただし、本学園の定めるところにより、あらかじめ本人の同意を得た上で所定の個人情報を本学関係団体または委託先に提供することがあります。その場合は、提供先において当該個人情報の紛失、破壊、改ざんおよび漏洩等の不正な取り扱いがなされないよう約定し、適切な管理を実施させます。

3 個人情報保護体制

(1) 法令・規範の遵守

本学園は、業務に従事するすべての者に、個人情報に関する法令およびその他の規範を遵守させます。

(2) 個人情報管理者の配置

各部署に個人情報管理者を置き、各部署において個人情報を取り扱う教職員に対し、適切な指示・監督を行い、当該部署が所管する個人情報の安全管理に努めます。

(3) 個人情報保護委員会の設置

理事長の下に「個人情報保護委員会」を置き、個人情報に関わる施策や個人情報保護を推進するために必要な事項を審議します。

(別紙Ⅰ)

在学生等の個人情報およびその利用目的

1 入学時に取得する個人情報

- ・ 在学生の氏名、生年月日、住所、電話番号、出身校、下宿先等の住所および電話番号、家族構成、通学方法等
- ・ 保護者等および学費負担者の氏名、住所、電話番号、勤務先、緊急時の連絡先、続柄等

以上の個人情報は、次の目的のために利用いたします。

- ① 学事システムへの登録のほか各種帳簿類への記載、履修科目の登録、授業の実施、試験の実施、成績処理、成績の通知、学習指導など、在学生の教育および教務上必要な事項の実施・指導・連絡
- ② 在学生の生活指導、学生支援または健康管理上必要がある場合の指導・連絡
- ③ 学校行事および各種研修等の指導・連絡
- ④ 学費負担者に対する授業料等学生納付金に関する事項の請求・連絡
- ⑤ その他在学生の学務の処理を行う上で必要な事項の指導・連絡等

- ・ 既往症、現在の健康状況、健康上の留意事項等

以上の個人情報は、次の目的のために利用いたします。

- ① 在学生に対する日常的な健康安全管理の実施・指導等
- ② 本学園における在学生の健康管理策等を検討する場合の資料（ただし、可能な限り匿名化する。）

- ・ 出身校から提出された調査書等（学業成績、出席状況等）

以上の個人情報は、在学生の教科指導または生活指導等を実施するときの参考として利用する場合があります。

- ・ 在学生または学費負担者の利用する金融機関名、口座番号、名義人等

以上の個人情報は、学生納付金の自動口座振替のために、委託業者および金融機関に提供いたします。

2 入学後に教育活動等の中で取扱う個人情報

- ・ 出席状況等
- ・ 学業成績および各種学力試験（学期末試験、検定試験、選考試験等）の成績、修得単位の状況
- ・ 学習指導または生活指導上の課題事項
- ・ クラブ・同好会活動、学生会活動、ボランティア活動等の情報
- ・ 各種表彰等
- ・ 各種検定試験の成績、可否、取得資格等
- ・ 各種就職試験対策の結果、進路（就職）登録票など本人から提出された個人情報、個人面談票などゼミナール担当教員から提出された資料

以上の個人情報は、以下の目的のために利用いたします。

- ① 学習指導、成績判定、単位認定、卒業認定等の各種帳簿への記録、進学・留学等の指導など、教務上必要な事項の実施・指導・連絡

(別紙Ⅰ)

- ② 生活指導上必要がある場合の指導・連絡
- ③ 就職支援および指導
- ④ その他在学生の学務の処理を行う上で必要な事項の実施・指導・連絡

・ 健康調査の内容および健康診断結果

以上の個人情報、次の目的のために利用いたします。

- ① 保健室における指導をはじめとする学生への生活指導等
- ② 本学園における在学生の健康管理施策等を検討する場合および日常的な健康安全管理の実施・指導等の資料（ただし、可能な限り匿名化する。）

・ 授業料等学生納付金の納付状況等

以上の個人情報は、学生納付金に関する事項の請求・連絡等のために利用いたします。

・ 図書館利用状況等

以上の個人情報は、図書館における蔵書その他の施設設備、企画等に関する在学生のニーズおよびその動向等を把握し、それら蔵書・企画・施設設備等の充実を図ることを検討する場合の資料として利用いたします。

・ 就職・進路先等

以上の個人情報は、在学生の就職・進学指導等の参考として役立たせるために、また、在学生の出身校からの照会等に応じて同校に通知するために利用いたします。

- ・ 各種奨学金の申請の際に提出される資料
- ・ 奨学金の給付状況および返還状況、卒業時に提出される返済計画、返済猶予願等

以上の個人情報は、奨学生の選考・決定およびその後の指導、または奨学金の返済等に関する相談・指導、または督促等をするために利用いたします。

・ 高等教育の修学支援新制度の支援状況に関する資料

以上の個人情報は、同制度に係る学生納付金処理業務および支援対象学生の支援継続に係る相談・指導等に利用いたします。

・ 授業、クラブ・同好会活動、各種行事の際に撮影・録音した写真、映像、音声等

以上の個人情報は、本学園の教育活動、課外活動、学校行事等の記録および卒業アルバムの作成のために利用いたします。

※ 学生に確実にかつ迅速な方法で連絡をするために学籍番号を掲示する場合があります。

(別紙Ⅱ)

Ⅱ 在学生等の個人情報の第三者への提供

- (1) 別紙Ⅰの個人情報のうち、在学生の氏名および電話番号は、ゼミナールごとに連絡網という形でまとめて、所属する在学生に対し配布することがあります。
- (2) 在学生および保護者等の氏名・住所は、武蔵はまなす会（保護者会）に対し提供いたします。
- (3) 卒業生の氏名・住所等、在学時の学籍番号、就職(進学)先および実家連絡先は、同窓会に提供いたします。
- (4) 在学生の学期ごとの学業成績、出席状況その他在学生の学習指導または学生指導に有益と思われる事項、修得単位の状況、卒業認定の状況等は、Web システムでの提示または面談時に保護者等に提供いたします。
- (5) 在学生の学業状況等は、本人の申請により受験先企業、地方公共団体または進学先に提供することがあります。
- (6) 在学生の就職・進学等先を明らかにするときは匿名化した上で冊子に掲載し、就職等支援用資料として、後進の在学生に対し配布、提供いたします。また就職体験記については本人の承諾を得た上で配布、提供いたします。
- (7) 在学生が医療機関または教育相談機関等を利用する上で必要な場合は、保健室・学生相談室で保持している当該学生の心身の状況に関連する情報を当該機関に提供することがあります。
- (8) 海外短期留学および海外語学研修に参加する在学生の氏名・住所・連絡先等を留学先（研修先）および旅行手配業者（海外語学研修の場合のみ）に提供いたします。
- (9) 在学生の授業、クラブ・同好会活動、各種行事の際に撮影・録音した写真、映像、音声等は、本学の教育活動および学内情報等の広報のために、本学の学内報、学校案内その他のPR誌、卒業記念アルバム、またはウェブサイト等に掲載、提供することがあります。その際には、事前に本人の承諾を得た上で提供いたします。
- (10) 出身高校等からの問い合わせに応じて、学生生活や卒業後の進路に関する情報を提供することがあります。

以上